

Q. 庭の落ち葉を集めて腐葉土をつくらうと思います。つくり方を教えてください。

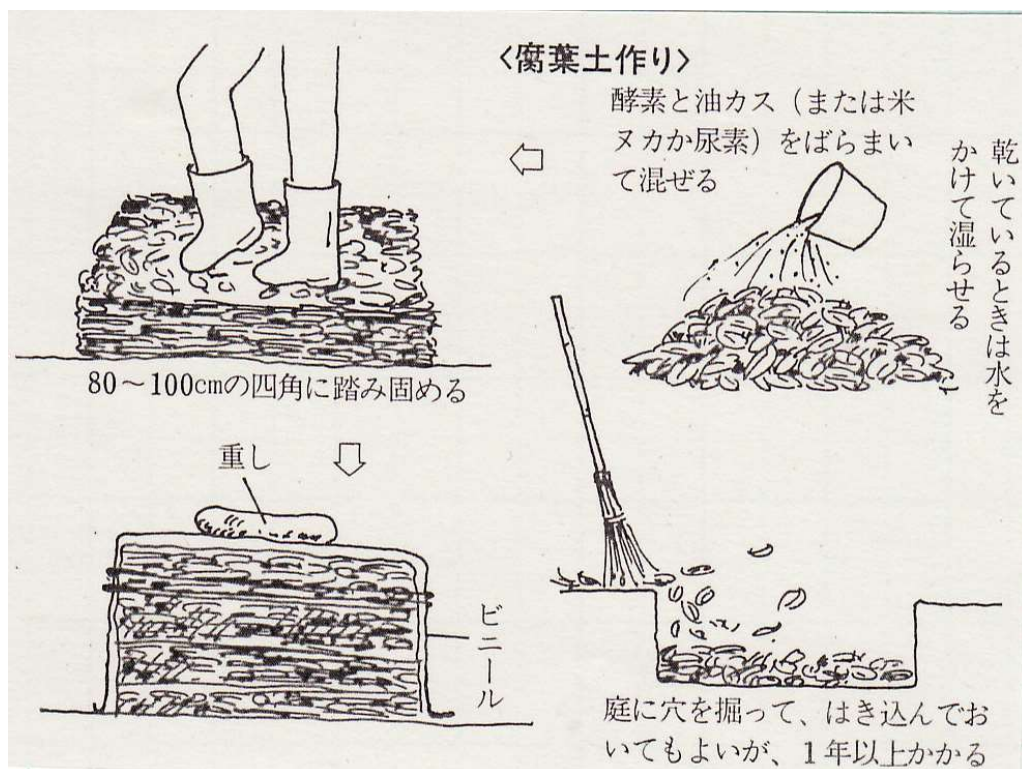
A. 落ち葉を積むだけでは腐りが遅いので、チッソ肥料と発酵酵素を加えて積み上げます。

#### <>ポイント

材料はシイやカシなどの肉厚の常緑樹の葉が最高です。

雨上がりに集めると積みやすく、発酵が早くなります。

1. 材 料：シイやカシの葉が最もよく、つぎにサクラやケヤキの葉。  
イチョウやマツの葉は使わない。
2. 肥料と発酵酵素：微生物の活動を助けるチッソ肥料を補給し、さらに発酵酵素を加えれば腐熟が早まります。
3. 容 器：本格的には広さ1㎡、高さ30cmくらいの板枠を作りますが、木箱、ビニル袋でもよい。  
大きなポリ容器は空気の通りが悪いので回りに穴をあけて使います。
4. 積み込み：落ち葉を湿らせて広げておき、ここにチッソ肥料と発酵酵素(コーランなど)をふりかけ、よく混ぜ合わせて高さ30cmくらいに積み、踏みつけます。  
これを繰り返して積み上げます。  
最後に土を乗せ、ビニルをかけて雨よけをします。
5. 積み替え：1ヶ月ほどで発酵が始まりますから、切り崩して周りのものを内部に、内部のものを周りにするようにして積み替えます。  
これを2回繰り返す頃には発酵が終わります。
6. 出来上がり：葉の組織の原形が残り、指で押すと崩れるようになったら出来上がりです。  
粉のようになったものは腐葉土としての働きは小さくなります。



Q. 鉢植えのデュランタ レペンス ‘宝塚’ を室内に入れたのですが、次々と葉が落ちます。なぜでしょう？

A. 根腐れのおそれがあります。

株を抜いて根の状態を調べ、根腐れの場合は根を整理し、新しい用土で植え替えましょう。

<ポイント>

デュランタはわりあい寒さに強く、0℃でも葉が落ちることはありません。

室内で育てていて、寒さで葉が落ちることはまず考えられません。

### 1. 原因

この時期に葉が落ちるのは、主に以下の①～④が考えられます。

① 環境の変化… 温度や湿度の急激な変化に対応できずに落葉した。

② 鉢土の乾かし過ぎ… 極度に鉢土が乾いて根が傷み、水をやっても、すぐには落葉が止まらない。

③ 根詰まり… 根が詰まり、水を与えてもなかなか鉢内にしみていかない状態。

④ 根腐れ… 生育の鈍い低温期に水を与えすぎたため、根が腐ってしまった。

### 2. 対策

①、②の場合はしだいに落葉は止まり、株が枯死することはまずありません。

③の根詰まりのときは、春になってから一回り大きな鉢に植え替えます。

④の根腐れの場合には、株を抜いて根の状態を調べます。根が変色している場合は、傷んだ根を取り除き、新しい鉢に清潔な用土で植え替えます。そのときは、できるだけ暖かい場所で育ててください。



デュランタ 宝塚